

ぎふ感染症かわら版

令和8年2月27日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



屋外活動時には「マダニ」対策を！

2025年には、県内で複数の「日本紅斑熱」の患者が報告されました。また、県内初となる「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」の患者も報告されています。これらは病原体を保有するマダニなどに咬まれることで感染する「ダニ媒介感染症」です。

ダニの仲間は、野山や草の茂った場所だけでなく、日常の生活の中で立ち入る場所にも生息していることがあります。春から秋にかけて活動が活発になるため、屋外で活動をする時には十分な注意が必要です。

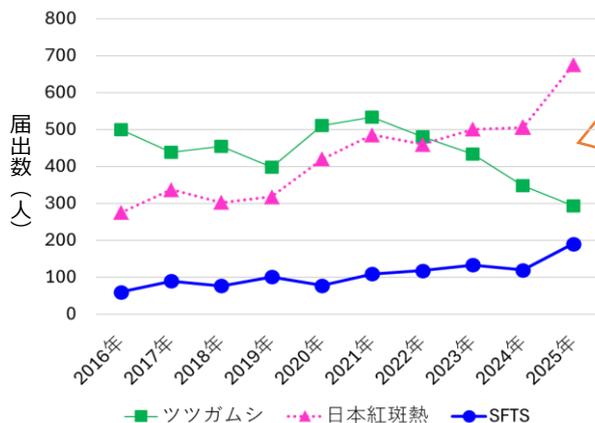
【参考】ぎふ感染症かわら版（令和7年7月10日）「マダニ」が媒介する感染症が発生しています！

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/455433.pdf>



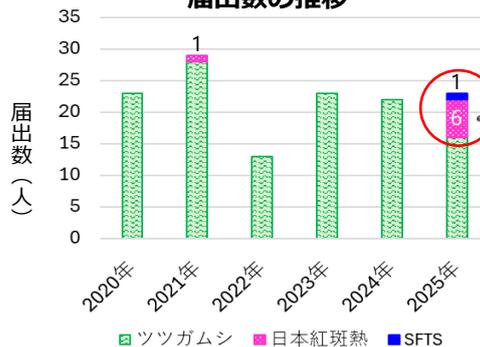
ダニ媒介感染症の発生動向

主なダニ媒介感染症の届出数の推移（全国）



- ・ SFTS、日本紅斑熱の報告数は年々増加
- ・ ツツガムシ病は減少傾向

岐阜県におけるダニ媒介感染症届出数の推移



- ・ SFTS は県内1例目の報告
- ・ 日本紅斑熱は2025年に報告が急増
- ・ ツツガムシ病は例年10～30例程度で推移

（感染症発生動向調査）

マダニに咬まれないために

屋外レジャー時はもちろん、日常生活でも注意が必要です。

これまでマダニに咬まれたことがないから気にしない！



草むしりの時は熱中症対策が必要なので半袖半ズボン



歩き慣れたいつもの裏山だから軽装で大丈夫！



疲れて外から帰ったら、そのまま家に入りたいたい…



・ 野山や草むらだけでなく、民家の庭、畑、あぜ道などにもマダニは生息しています。

・ 熱中症には十分注意が必要ですが、屋外で活動する際には肌の露出を減らしましょう。特に草むらなどでの作業時は長袖・長ズボン・手袋を着用し、衣服の隙間を覆いましょう。（シャツの裾をズボンに入れるなど）

・ 忌避剤（虫よけ剤）を組み合わせると効果的です。

・ 帰宅後は服などにマダニが付着していないか確認しましょう。



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

